



ふねあい



株式会社 鈴木工務店 様



有限会社 山栄測量設計 様



除雪ボランティアありがとうございます

今年は何年になく早くから雪が降り続き、蚕桑地区では一七〇センチを超す積雪となりました。
去る一月十日(土)、十七日(土)、十九日(月)、二十四日(土)に、七五歳以上のひとり暮らし高齢者世帯などに、有限会社山栄測量設計の職員十三名、株式会社鈴木工務店の職員十一名、共栄建運株式会社の職員十三名そして役場職員十六名が除雪ボランティアとして活動していただきました。

民生委員・児童委員から地域の見守りで除雪が困難な世帯を調査していただき、十三世帯の報告がありました。早速、ボランティアセンターで現場確認に入り、その中でも緊急性があると判断した四世帯を除雪することから始まりました。

十日と十七日は、雪がチラついたり地吹雪にあたりと天候が変わる中での作業となり、ボランティアの皆さんは、お互いに声をかけ安全確認をしながら活動していただきました。

降り積もる雪に氷点下の日が続いたため、圧雪が重く屋根にのしかかり、また軒下にあるガスボンベや灯油のホームタンクを埋めつくしてしまいました。火災という二次被害を避けるため、雪の中から掘り起し配管を傷つけないように細心の注意を払いながら雪が片付けられていきました。

この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われております。

この活動は、ボランティアをしたい個人・団体が町社会福祉協議会ボランティアセンターに登録をしていただき、町内でボランティアを希望する世帯に派遣させていただきます。



役場職員様



共栄建運 株式会社様



訪問世帯では、急ぎよ遠く離れて暮らす子どもが帰省と一緒に作業をしたり、作業風景をながめたりしている高齢者もいました。

除雪作業が終わると「たいへん助かった。」「春まで安心できる。」「夜、安心して眠ることができる。」「など、喜びの声をボランティアの皆さんに伝えておられました。

後日、民生委員さんから、涙を流しながら感謝のことはを伝える方がいたよとボランティアセンターに報告いただきました。

少しでも、地域に住む方の助けになることができて良かったと、ボランティアさんからは、心あたたまる感想がありました。

二月十四日（土）には、荒砥高等学校の生徒による除雪のボランティアが予定されています。

春の到来まで、『おたがいさま』で冬を乗り越えましょう。

家屋補修ボランティア

ありがとうございました



戸車の調整をしています。

十一月十六日（日）、白鷹町商工会建工部会員十五名による家屋補修のボランティア活動が行われ、十一世帯が対象となりました。

民生委員・児童委員の見守りの中で、高齢者のみ世帯や支援が必要である世帯を対象に、冬に向けた作業をしていただきました。活動前にどのような現場であるか事前調査に入り、当日必要とする機材や材料を確認したり、対象世帯の細かな要望を取りまとめたりしながら準備していきます。

このたびは、雨樋の破損や雨漏りの修理などが多く、ボランティア活動としては大がかりなものとなりましたが、訪問世帯ではたいへん喜ばれ、「安心して冬が越せる」「寒くなくお風呂に入れる」などと、「本当におしようしな」と満面の笑顔で感謝のこたばをいただきました。



壁からの雨漏りを塞いでいます。

置賜ボランティアフェスティバル2014 × ふれあい福祉まつり

九月二十日（土）、長井市置賜生涯学習プラザで置賜ボランティアフェスティバル開催されました。今年度は長井市社会福祉協議会主催のふれあい福祉まつりと共催で企画され、いろいろなイベントやコーナーが設けられました。白鷹町は荒砥高等学校の生徒の皆さんにお手伝いいただき、高齢者の身体の状態を体験してもらい、高齢者の気持ちを理解してもらうコーナーを設けました。



10月16日（木）、米沢電気工事協同組合青年部会員11名によるひとり暮らし老人宅電気保守無償点検巡回活動が行われました。置賜全地域の電気工事店で構成され、国家資格の技術を生かし、置賜地区を毎年順番にまわり点検活動しています。

電気保守巡回ボランティア



当日、10世帯に訪問して漏電の有無や配線の状態、蛍光灯の掃除・交換など、ふだん手が届かない所まで確認していただきました。

善意銀行に あたたかい ご寄付ありがとうございました。

〈H26.10月～H27.1月まで〉

☆預託 白鷹町商工会建工部会 様 技術提供

★払出 ひとり暮らし高齢者要援護世帯などの家屋補修につき資材費 71,654円



さくらの保育園にたくさんの ご寄付をいただきありがとうございました。

- 熊坂 嘉代司 様(パイナップルりんご)
- 大沼 昇 様(各種野菜) ○金田 芳男 様(りんご)
- 鮎貝地区婦人会 様(タオル)
- 安部マチ子 様(ポケットティッシュ入れ)

古切手のご協力感謝申し上げます

(H26.9.11～H27.2.5までの分)

奥山 正雄 様	千葉 君子 様	鈴木 悠未 様	森 勝弘 様	齋藤 光子 様
宮城 宏 様	塚原 芳明 様	橋本 佐一 様	小形 綾子 様	高野 節子 様
船山 艶子 様	小林 泰史 様	板垣 とみ子 様	橋本 比佐子 様	芳賀 さち 様
丸ト建設株式会社 様	白鷹町立西中学校 様	丸悟建築 様		
花柳千優良日本舞踊研究所 様	白鷹町立病院 様	白鷹町役場 様	匿名5名	

古切手の種類と切り方

- どんな切手でもOK！（日本・外国・記念切手）
- 古切手のまわり1cmを残しハサミをいれます。
- 社会福祉協議会にお届けください。（白鷹町健康福祉センター内）

「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」にご協力をいただきました。ありがとうございます!

白鷹町仏教会 様



毎年、12月の第1土曜日の午後から白鷹町内を托鉢しています。今年も、12月6日に広野と浅立町内を11名の会員が、寒い中1件1件各家庭を巡り、あたたかい心を届けていただきました。

白鷹町わかあゆ会赤十字奉仕団 様



会員35名からご協力いただきました。わかあゆ会は、鮎貝地区の方を中心に活動している団体です。地域の美化活動や施設などへのボランティア事業など1年を通し活動しています。

マックスバリュ東北株式会社白鷹店 様



イオングループでは、全国の各店舗で募金活動にご協力をいただいています。

白鷹店のサービスカウンター前に募金箱を設置していただき、おかげさまで、途中赤い羽根がなくなってしまうほど、買い物にいらした町民の皆さまにご協力をいただくことができました。

仲町ふわ〜っと 様



バザーを毎年開催し、その売り上げの一部をご寄付いただいています。

会員22名で活動しており、その中でも「でほだれレディース」を立ち上げ、サロンや施設へ慰問活動のボランティアを行なっています。

白鷹町商工会女性部 様



会員55名の皆さんから毎年ご協力いただいています。

女性部の皆さん、各種イベントに出展参加したり、研修会に出席などといった活動をしています。



**地域の皆さまご協力
ありがとうございました**

「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」に、町民皆さまからの深いご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

ご協力いただきました「赤い羽根共同募金」は、県共同募金会に一旦送金され、私たちの町をよくする事業や活動、県内の民間社会福祉施設や団体、災害時における支援として役立てられます。

「歳末たすけあい募金」は、町内で支援を必要とする方々へ配分したり、ボランティア活動の一部に役立てられたりしています。

また、小学校の福祉教育の活動支援や区や子ども育成会などが管理している児童遊園地の遊具の補修、災害援助などの社会福祉事業や町づくり役立てられています。

～地域の福祉みんなで参加～

赤い羽根共同募金

合計
2,360,100 円

【戸別募金】

蚕桑地区	461,650 円
鮎貝地区	499,800 円
荒砥地区	555,600 円
十王地区	195,000 円
鷹山地区	209,450 円
東根地区	438,600 円



歳末たすけあい運動

合計
1,513,646 円

【特殊募金】

マックスバリュ東北株式会社白鷹店 様	2,034 円
白鷹町わかあゆ会赤十字奉仕団 様	17,500 円
白鷹町こぶし会赤十字奉仕団 様	24,865 円
仲町ふわ〜っと 様	10,000 円
白鷹町仏教会 様	145,119 円
白鷹町商工会女性部 様	20,000 円
白鷹キリスト教会 様	50,000 円
花柳千優良日本舞踊研究所 様	5,000 円
齋藤春美 様	6,725 円
匿名	5,000 円
白鷹町役場	22,298 円
白鷹町社会福祉協議会職員	18,880 円
募金箱 (病院・役場・健康福祉センター・老人福祉センター)	3,025 円
小計	330,446 円

【戸別募金】

蚕桑地区	231,950 円
鮎貝地区	249,100 円
荒砥地区	278,700 円
十王地区	97,500 円
鷹山地区	105,250 円
東根地区	220,700 円
小計	1,183,200 円

歳末たすけあい募金は、次のように配分させていただきました。



☆地域福祉活動事業

(児童遊園地遊具補修費やボランティア事業など)
626,146 円



☆ひとり暮らし高齢者など、
支援を必要とする世帯
630,000 円



☆学用品代として準要
保護児童・生徒へ
205,000 円



☆老人クラブによる閉じこもりがちな
高齢者への友愛訪問活動
52,500 円

第64回山形県・県民福祉大会

十月二十二日（水）、河北町総合交流センター「サハトベに花」において開催され、県知事表彰及び大会会長表彰に九名の方々を受賞されました。

当日、永年に亘る功績が認められ受賞者代表で白鷹町から保育士の今房子氏と介護福祉士の金田明美氏が登壇し、吉村県知事より表彰を受けられました。

受賞された、皆さんおめでとございました。

【県知事表彰】

- 民生委員・児童委員功労者 衣袋庄三郎 氏
- 社会福祉事業従事者等 布施とも子 氏、今 房子 氏(保育士)
- 社会福祉事業従事者等 団体役職員 金田明美 氏(社協)

【県大会会長表彰】

- 一般社会福祉事業関係功労者 後藤吉藏 氏、赤間恵利子 氏(白鷹会)
- 安部穂浪 氏、中村すみ子 氏(社協)

【県社会福祉協議会会長感謝状】

文屋百合子 氏(白鷹会)



表彰状を受け取る、金田明美 氏



受賞者を代表し、県知事と大会会長にあいさつをする、今房子 氏

世 代 交 流

～老人クラブ連合会～さくらの保育園



一月十五日（木）、さくらの保育園行事である「だんごさげ」に老人クラブ連合会の高岡清風会から5名、十王老人クラブから4名の会員がお手伝いに来ていただきました。

園児は老人クラブの方々の手を引き、自分たちのクラスまでご案内です。クラスごとに白玉だんごの作り方を教えていただきながら、みんなの手の平で転がして小さなおだんごをたくさん作っていました。



できあがったおだんごは、立派な水木の枝に園児が折った折り紙といっしょに飾りつけをしました。

その後、十王老人クラブの安部マチ子さんから、『だんごさげの由来』についてお話をお聞きし、園児からは「雪やこんこん」を元気に歌って、老人クラブの皆さんへ「ありがとう」の気持ちをお伝えしました。

園児も老人クラブの皆さんも世代を超えた交流に変満足しておりました。